

の節電ポイント

「節電パンフレット」も配布中! 

札幌の電力事情や節電方法が分かりやすく書かれたパンフレットです。
配布場所 区役所、市役所ロビー、市役所12階環境計画課ほか
ホームページにも内容を掲載しています。



家庭での消費電力第3位

【テレビ】

- 見ない時は必ず消すことを習慣に

見る時間を1日1時間減らすと (32型液晶テレビの場合) **1%** 節電効果

短時間でもテレビの前から離れる時は、小まめに消す習慣を付けましょう。消すときは主電源を切ると、さらに効果的です。

- 画面の明るさを調節する

画面の輝度を最大から標準にすると (32型液晶テレビの場合) **2%** 節電効果

画面の明るさを控えることも節電につながります。適正な明るさを確保するため、調節する前には画面をきれいにし、目に負担のない範囲で設定しましょう。

家庭での消費電力第4位

【待機電力】

- 長時間使わない時はプラグを抜く

長時間使用していない機器のプラグをコンセントから抜いた場合 **3%** 節電効果

待機電力とはコンセントにプラグが差さっているだけで消費される電力のこと。長時間使わない機器はプラグを抜いておきましょう。



「スイッチ付きコンセント」

待機電力を減らすためには、家電量販店などで売っているスイッチ付きコンセントがおすすめ。プラグをコンセントから抜くよりも楽に続けられます。



【掃除機】

- 部屋を片付けてから掃除機をかける

使用する時間を1日1分間短縮した場合 **0.2%** 節電効果

片付けながら掃除機を使うと時間がかかり、無駄な電気を消費します。掃除機をかける前に片付ける習慣を付けましょう。



「ほうき」

掃除機は使うまでの準備が面倒だったり、ご近所への騒音が気になったりという方も多いのでは? 昔ながらのほうきは、手軽に使える上に、消費電力もゼロなので上手に活用しましょう。

※出典:省エネルギーセンター「家庭の省エネ大事典2012年版」ほか

さっぽろ節電大キャンペーンに参加しよう!

前年と比べて日中7%、1日15%の節電を目指す「節電宣言」をした上で、2カ月間の節電にチャレンジ。削減率に応じて、家庭内の省エネに役立つグッズや共通ウィズユーザーカードなどを、応募者の中から抽選でプレゼントします。

【募集期間】宣言・取組期間は7/1(日)~9/30(日)、
プレゼントは10/1(月)~31(水)(消印有効)。
【宣言方法】市コールセンター(1発)にかホームページから。

私たちが参加します



昨年の夏から、親子で節電に取り組み始めました。洗濯物をまとめて洗ったり、便座暖房の設定温度を下げたりするなど、少しのことの積み重ねで節電効果が大きくなると実感しています。節電が家族の習慣となり、楽しみながら取り組めるので、皆さんもチャレンジしてみては?

家族で節電に取り組む きたはら 北原さん親子